

※当資料は2月18日（水）、文部科学記者会、科学記者会にて資料配布を行っております。

2026年2月18日

報道関係各位

学校法人東海大学

【第2報】

業務委託先サーバへの不正アクセスに関する調査状況と対応について

学校法人東海大学（所在地：東京都渋谷区富ヶ谷 2-10-2、理事長：松前 義昭〔まつまえ よしあき〕）では、2025年11月14日付「【第1報】業務委託先サーバへの不正アクセスに関するお知らせ」にて公表いたしました、業務委託先サーバへの不正アクセス事案（以下、「本件」）に関しまして、業務委託先である株式会社東海ソフト開発（以下、「委託先」）における調査結果をご報告いたします。

本件に関しまして本法人は、攻撃者が委託先のネットワークにアクセスするための認証情報を不正に入手してシステム内に侵入し、サーバへのランサムウェア攻撃を行ったとの報告を委託先から受けました。これを受け、本法人は委託先及び専門機関と共に、被害状況の確認及び被害拡大防止のための対応等をこれまで進めてまいりました。

この度、2026年2月3日付で委託先より本件の調査報告書が提出されましたので、判明した被害状況の詳細、及び本件を受けて実施した対応等について、下記のとおりご報告いたします。なお、現時点では、本法人の学内ネットワークへの直接的な侵入の形跡は確認されておりません。関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 個人情報漏えいの可能性に関する調査結果

委託先における調査結果を踏まえ、本法人において慎重に精査を行った結果、本件により本法人の取り扱う個人情報が漏えいしたことが分かりました。本来委託業務は、本法人構内での現地作業及び、本法人環境へ接続して行う作業ルールがありましたが、委託先社内へデータを持ち帰るなどの運用ルールと異なる対応があり、個人情報が委託先に存在していました。一方で、本法人においても、委託先への個人情報の安全管理が徹底されておりました。これらの経緯により、本件による漏えいの対象者数及び内訳が以下のとおり、最大で延べ193,118人であることが確認されました。

なお、漏えいした情報の中にクレジットカード情報は含まれておりません。また、現時点において、漏えいした情報が不正に使用されたという報告は確認されておりません。

※原則、ユーザーID ごとに1人としてカウントしているため、下記の対象者数には重複があります。

※1件ごとの「個人情報」に記載の全ての情報が含まれているわけではありません。

※パスワードについては、2. 5)において後述するとおり、一括リセットを実施しております。

対象区分	対象者数	個人情報
東海大学学生 2020年度から2025年度 (卒業、退学、除籍、入学辞退者を含む)	76,314人	氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、学籍番号・教職員番号、利用者区分、学園(学校)のシステムを利用するためのID・パスワード、メールアドレス、在籍学部学科研究科名、所属、役職
東海大学学生の保護者 2020年度から2025年度 (卒業、退学、除籍、入学辞退者を含む)	45,810人	
東海大学入学予定者 (2024年度入学)	5,482人	
役員・教職員 (退職者を含む)	49,816人	
その他(取引先関係者等で本法人の業務システム利用権限を有する方)	3,004人	
九州東海大学卒業生	594人	氏名、生年月日、学籍番号、在籍学部学科研究科名、卒業年度、証明書発行年月日
付属高等学校・中等部生徒 (2023年度から2025年度入学)	5,283人	氏名、生徒番号、学園(学校)のシステムを利用するためのID・パスワード、及び一部の生徒については、性別、生年月日、年・組・出席番号、皆勤状況
付属高等学校・中等部生徒卒業生 (退学等を含む)	6,597人	氏名、生徒番号、学園(学校)のシステムを利用するためのID・パスワード、及び一部の生徒については、性別、生年月日、年・組・出席番号、学園試験結果の一部(付属相模高等学校2000年度入学)、所見(付属相模高等学校2001年度入学)
付属八王子病院健診受診者	186人	氏名、性別、年齢、生年月日、住所、患者番号、健診情報
個人取引先等	32人	氏名、金融機関口座情報、学籍番号
合計	193,118人	

2. 実施した対応について

被害拡大防止、法律上の義務履行及びセキュリティ確保のため、本件を受け以下の措置を実施いたしました。

（１）文部科学省への情報セキュリティインシデント報告

- ①第１報：2025年11月14日、②第２報：2025年11月25日、③第３報：2025年12月1日、
④第４報：2025年12月24日、⑤第５報：2026年1月23日、⑥第６報：2026年2月2日
⑦第７報：2026年2月4日

（２）個人情報保護委員会への漏えい等事案の報告

- ①第１報：2025年11月14日、②第２報：2025年11月26日、③第３報：2025年12月2日、
④第４報：2026年1月7日

（３）厚生労働省への情報セキュリティインシデント報告

- ①2025年12月16日

（４）情報の公表（法人公式サイト、ニュースリリース）

- ①第１報：2025年11月14日

（５）統合 ID 管理システム（学園内共通の業務システム）のパスワードの一括リセット

- ①教職員：2025年11月20日、②学生：2025年11月27日、③学生保護者：2026年1月13日
④付属の中等部・高等学校：順次実施中

（６）業務委託先各社への注意喚起（「情報セキュリティ対策の強化について」）

実施日：2025年12月3日から順次実施

3. 今後の対応について

（１）対象者への通知

専門家の助言を得ながらデータの精査を行い、個人情報保護法に基づき本人通知が必要な個人を特定したうえで、2026年2月17日より各対象者に郵送等の方法で順次通知を開始しております。なお、本法人では連絡先を確認できないこと等により、個別に通知することが難しい対象者の方につきましては、本法人のホームページでの公表を以て、通知の代替とさせていただきたいと存じます。

（２）委託先サーバへの不正アクセスに関する個人情報お問い合わせ窓口の設置

本件に関する学生・保護者・関係者の皆様からのお問い合わせに対応するため、専用窓口（特設コールセンター）を設置し、2026年2月17日より運用を開始いたしました。

【委託先サーバへの不正アクセスに関する個人情報お問い合わせ窓口】

電話番号：0120 - 63 - 2211（特設フリーダイヤル）

受付時間：午前9時～午後5時（土日祝除く）

（３）再発防止策

本法人では、本件を厳粛に受け止め、個人情報管理の徹底を教職員に周知するとともに、本法人が業務を委託している取引先各社への注意喚起を行いました。

今後は、以下の再発防止策を徹底してまいります。

１）学校法人内における個人情報管理の徹底

- ・情報セキュリティ体制を見直し、責任者や組織的な情報管理の詳細なルールを定め、明文化してまいります。
- ・教職員を対象とした情報セキュリティ及び個人情報保護に関する研修・訓練をより一層強化してまいります。
- ・本法人内ネットワークへのアクセス管理の強化を順次実施しております。今後も、継続してシステム面の改善に取り組んでまいります。

２）業務委託先における個人情報管理の徹底

- ・業務委託契約書を見直し、業務委託先における個人情報の安全管理措置等をより明確化することを要請してまいります。
- ・委託先に対し定期的な自己点検・報告の実施を求め、関係法令及び公的ガイドラインに則した安全管理措置の実施状況を監査してまいります。
- ・委託先のネットワークへのアクセス管理の強化等、システム面での見直しを要請してまいります。

今後、本法人は、再発防止のため、専門機関の助言も得ながら、引き続きデータ管理体制の見直し、業務委託先の管理体制の強化徹底を行い、信頼回復に向けて全力を尽くしてまいります。

ご関係者各位に多大なるご心配とご迷惑をおかけする事態を招いたことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

以上

＜本件に関するお問い合わせ＞

学校法人東海大学 理事長室政策担当（広報）：小澤、直井

TEL.03-3467-2211（代表）内線 710-5211